



2024年1月31日

各 位

会 社 名 ANAホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 芝田 浩二  
(コード番号 9202 東証プライム)  
問合せ先 グループ総務部長 鷹野 慎太郎  
(TEL . 03-6748-1001)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年4月27日に公表した2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の通期連結業績予想を修正することとしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

#### 1. 2024年3月期通期連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)の修正について

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,970,000	百万円 140,000	百万円 115,000	百万円 80,000	円 銭 170.58
今回修正予想(B)	2,030,000	190,000	190,000	130,000	277.29
増 減 額 (B-A)	60,000	50,000	75,000	50,000	—
増 減 率 ( % )	3.0	35.7	65.2	62.5	—
(参考) 前期連結実績 (2023年3月期)	1,707,484	120,030	111,810	89,477	190.24

#### 2. 修正の理由

第3四半期(10月～12月)においては、旺盛な訪日需要とレジャー需要に支えられ、国際線旅客・国内線旅客ともに好調に推移しており、第4四半期も堅調な旅客需要が続くと見込まれること等から、通期の売上高は2兆300億円(前回発表時から600億円の増加)となる見通しです。今後においては整備関連費用や人件費等の増加が見込まれるものの、売上高の増加等により営業利益は1,900億円(同500億円の増加)となる見通しです。また、航空機等に関わる各種補償金や資産売却益等が想定を上回る見込みであることから、経常利益は1,900億円(同750億円の増加)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,300億円(同500億円の増加)となる見通しです。当期の配当予想については、2023年10月31日に公表した1株あたり30円から変更ありません。

なお、第4四半期業績予想の算出にあたり、米ドル円為替レートは145円、航空燃油費の一指標であるドバイ原油の市場価格を1バレルあたり75米ドル、シンガポール・ケロシンを1バレルあたり100米ドルとしています。また、上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以上